

新型コロナウイルスに係る東ジャワ州等の措置

●東ジャワ州は、州内各自治体に娯楽施設及び観光施設等の閉鎖、在宅学習期間の延長等を発表しました。

●東ジャワ州スラバヤ市は、不要不急の外出の自粛、市行政サービスのオンライン対応、市主催行事含む群衆を伴う行事・活動の中止、市公共施設の閉鎖等を発表しました。

●東ジャワ州特にスラバヤ市での陽性患者数が増加しています。感染防止に努めてください。

1 3月21日、東ジャワ州知事は、州内各自治体に対し、新型コロナウイルスの感染元となり得る群衆の集まる全ての場所の即時閉鎖を要請しました。この閉鎖要請の対象場所は、観光施設、ナイトクラブ、ディスコ等も含まれております。また、同日、同州教育局は、これまで発出されていた在宅学習の実施等（3月16日当館発領事メール「新型コロナウイルス拡大防止に向けてのインドネシア政府のメッセージ(3月15日)」参照）の更新を内容とする措置を発表しました。同措置では、在宅学習期間は4月5日まで延長されるとともに、高等学校の卒業試験の延期（3月30日～4月2日を4月6日～4月9日に）、教員及び教育局関係者の在宅勤務（3月23日から3月29日まで）と定められました。

2 3月20日、東ジャワ州スラバヤ市は、同市長名により、市民に以下の内容呼びかけました。

- (1) 不要不急の外出の自粛
- (2) 学校・共用施設・店舗・ショッピングモール等による感染予防措置の実施
- (3) 市行政サービスの窓口対応の一時停止とオンラインによる手続きの実施
- (4) スラバヤ市主催行事を含む群衆を伴う行事・活動の中止
- (5) スラバヤ市所有の共用施設（公園、図書館等）の閉鎖
- (6) 買占めの自粛

<https://surabaya.go.id/id/info-penting/53964/surat-edaran-wali-kota-surabaya>

3 東ジャワ州の陽性患者数は21日までに26人に増加し、うち20人がスラバヤと公表されています。感染防止に努めてください。